

蓄電池設備 概要表

項目		良	否
設 備 種 別	☐ 100V未満の蓄電池 ☐ 100V以上の蓄電池		
工 事 種 別			
設 置 場 所	☐ _____階 ☐ 屋上 ☐ 屋外		
電 圧	_____V		
出 力 (設 備 容 量)	_____Ah×_____セル= _____Ahセル		
キュービクル該否	☐ 該当 ☐ 非該当		
非 常 電 源 該 否	☐ 該当 ☐ 非該当		
消 火 設 備			
設 置 室	構造 壁 (☐ 耐火 ☐ 準耐火 ☐ 不燃) 天 井 (☐ 耐火 ☐ 準耐火 ☐ 不燃) 開口部 (☐ 防火戸 ☐ 特定防火設備の防火戸) 換 気 ☐ 自然換気(☐ FD付) ☐ 機械換気(ダクト ☐ FD付 ☐ 耐火被覆) ケーブル等の貫通部 (☐ 大臣認定 ☐ 不燃区画 ☐ その他 _____)		
電 気 方 式	☐ 変電操作用 ☐ 発電起動用 ☐ 防災設備用 ☐ 無停電電源用 ☐ その他の蓄電池 ☐ UPS方式(総合操作盤用) ☐ その他 _____		
機 器 種 別	☐ 鉛ベント形 ☐ 鉛封入触媒栓式 ☐ 鉛封入陰極吸収式(制御弁式) ☐ アルカリ封入触媒栓式 ☐ アルカリ封入陰極吸収式(制御弁式) ☐ リチウムイオン ☐ その他の蓄電池 _____		
耐 震 措 置	耐震クラス ☐ S ☐ A ☐ B アンカーボルト _____φ×_____本		
そ の 他	非常電源の認定番号 _____ 製造者名 _____		

- 備考 1 ☐欄は該当するものに☑し、下線部分には該当する内容を記入すること。
2 良否欄は、記入しないこと。
3 火災予防条例(昭和56年条例第98号)第11条の区画ごとに作成すること。
4 キュービクルは「キュービクル式変電設備等の基準」(平成24年浦安市消防本部告示第5号)に適合したものを該当とする。